

# 男女の出会いをサポートします

市は、結婚を希望される皆さんを支援するため、昨年度から「男女の出会いサポート事業」を実施しています。今月号では、取り組みの概要をお知らせします。

## 生涯未婚率の上昇で 少子化が進行

本市の平成二十二年時点の生涯未婚率（五十歳で一度も結婚していない方の比）は、男性が約二割、女性が約一割となっております。三十年前と比べると、男性が約十倍、女性が約三倍に増え、未婚者が顕著に増加しています。これは、全国

的に見ても同じ傾向となっております（図1）。

結婚される方が減少することから、少子化が進行すると、経済成長への深刻な影響が懸念されるとともに、地域コミュニティの維持が困難になるなど、問題が深刻化する恐れがあります。

## 男女の出会いサポート事業の概要

そこで市は、少子化対策のため「男女の出会いサポート事業」を実施しています。

「出会いサポート事業」を昨年度から開始し、結婚を支援するための取り組みを行っています。

### ○結婚支援員制度

市内の企業や団体などが結婚サポートに登録し、企業などの中で出会いを希望する单身グループの情報、市の結婚支援員に提供します。同支援員は、情報をもとに、出会いのきっかけづくりを行います。

### ○男女の出会い創出事業

異性とのコミュニケーションの取り方等、单身者向けのセミナーなどを開催し、結婚に対する意識の醸成を図ります。

### ○結婚サポートサイト

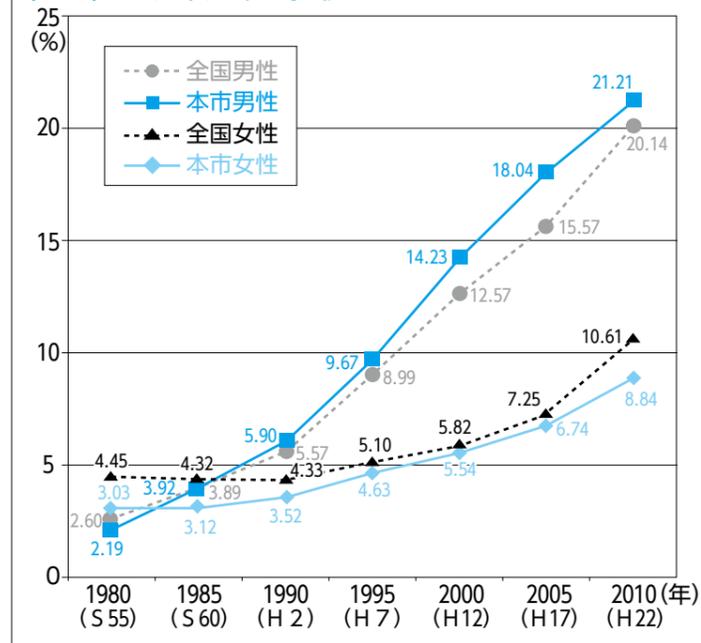
单身の方が気軽に情報を収集できるよう、インターネットで、結婚に役立つ情報やセミナーの開催情報などをお知らせします。

さらに昨年度は、より現状に即した結婚支援策を進めていくため、单身者の結婚に対する意識や現状を分析・把握する「結婚に関する意識調査」も実施しました。



サイト URL : <http://www.iwaki-konsapo.com/>

【図1】生涯未婚率の推移

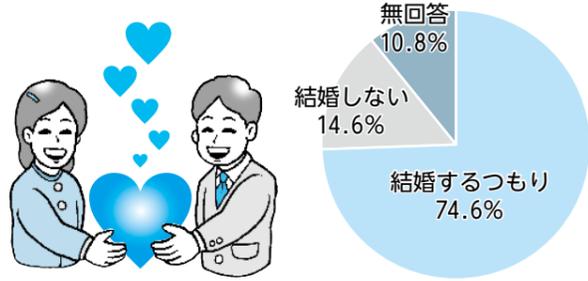


## 市内单身者の結婚に対する意識

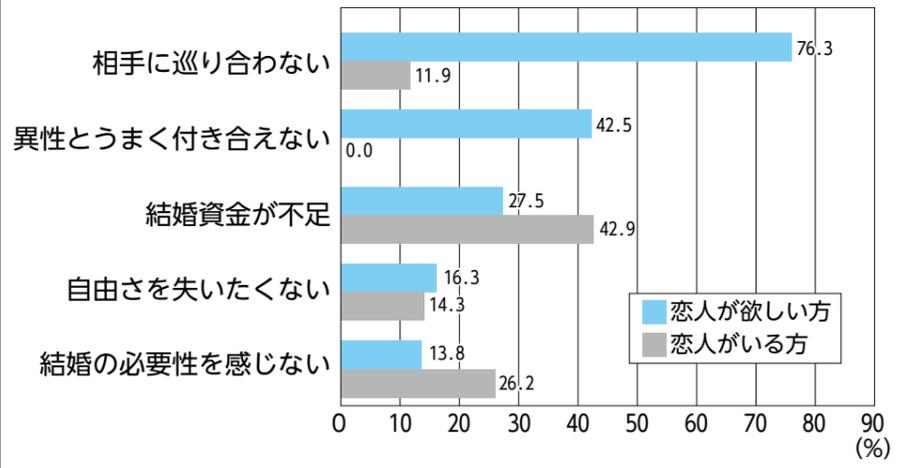
結婚に関する意識調査を行った結果、回答のあった市内の单身者百八十五人（男性九十一人、女性九十四人）のうち、約七割が、いずれ「結婚するつもり」と、結婚を前向きに考えていました（図2）。

また、单身者のうち「恋人が欲しい」とした方が八十人、「恋人がいる」とした方が四十二人おり、それぞれに独身の理由（図3）

【図2】結婚に対する考え



【図3】独身の理由



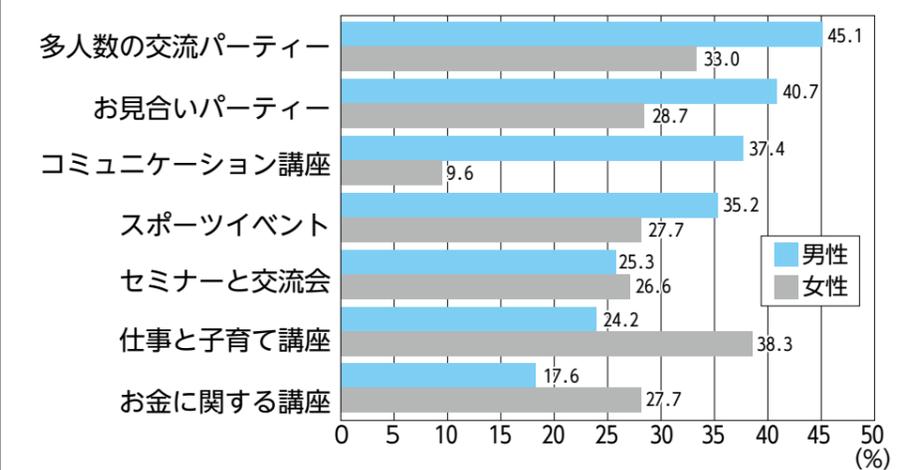
性とうまく付き合えない」と回答しており、出会いの場やコミュニケーションスキルが不足していると考えていました。恋人がいるとした方は、約四割が「結婚資金が不足」を理由に挙げており、

性とうまく付き合えない」と回答しており、出会いの場やコミュニケーションスキルが不足していると考えていました。恋人がいるとした方は、約四割が「結婚資金が不足」を理由に挙げており、

## 有効だと思う結婚支援策

金銭面が結婚の妨げになっていることが分かりました。結婚を妨げる課題を解決するために、有効だと思う結婚支援策（図4）について

【図4】有効だと思う結婚支援策



この調査結果を踏まえ、市は今後、結婚を希望される皆さんを応援するため、さまざまな結婚支援策を実施していきます。なお、今回の意識調査の詳細内容は、市結婚サポートサイトで公開しますので、ご覧ください。

お問い合わせ  
市民協働課  
協働推進係  
22・7414